



島村 星羅様

Seira Shimamura



大阪芸術大学に在籍していた私は、子供の頃から夢であったバレエ教師の資格取るためにバレエスクールの先輩の紹介でアドミッション留学センターを訪れました。自分の夢や希望を伝え相談した結果、カナダロイヤルウィニペグバレエスクール教師養成プログラムのビデオオーディションにチャレンジすることにしました。最初にオーディションビデオの撮影と出願手続きを依頼しました。その結果1次審査に合格しました。アドミッション留学センターのアドバイスで2次試験の3か月前にブリティッシュコロンビア州バンクーバーで語学とバレエのレッスンを受講することになりました。1人で外国に出た事になかった私は慣れるまで毎日ホームシックとの戦いでした。ある程度バンクーバー生活にも慣れ、現地で友達もでき、バレエ教師の資格取得後には、この街に戻ってきてバレエの先生になれたらいいな、と思うようになりました。バンクーバーでの生活を終え、2次試験のためにウィニペグに移動しました。教師養成プログラムの2次オーディションは2週間と言う短い期間でしたが、日本では習った事になかったダンサーのための音楽性、生徒一人一人の身体に合ったトレーニングの仕方、初心者のためのトウシューズのトレーニングなど、バレエのクラス以外にも初めて習うことがたくさんあり、とても興味深いものでした。私は絶対合格してもっと詳しく学びたい、知識のある良い先生になりたいと思いました。無事ロイヤルウィニペグバレエスクール教師養成プログラムに合格し、9月から3年間のコースに入学しました。私の学年には日本人は私のみでした。授業は午

前8時半からプロフェッショナルダンサーコースの生徒と共にロシアメソッドのバレエクラス、トウシューズ、キャラクタークラス、モダンダンスのクラスを受け、午後は教師養成プログラムの生徒のみでチケッティメソッドのバレエクラス、ジャズ、モダン、音楽、解剖学などのクラスが4時半までありました。夕方からはリкреациオナルプログラムのクラスで教師のアシスタントとして手伝いました。この経験はとてもいい勉強になりました。そして帰宅後は宿題に取り組みました。教師養成プログラムは3年間ですが、毎年4月に行われる試験に合格しなければ卒業する事ができないという厳しいコースでした。2回生までは踊りのみ、3回生では踊りに加え、自分のクラスのプレゼンテーション、コミュニケーションの3つの課題を2人の試験官の前で行ったのを覚えています。一緒に入学したクラスメイトは9人いました。しかし卒業したのは私をいれて3人でした。私は楽しい事より辛い事が沢山あった3年間だったことを覚えています。私は最終学年の2月後半から就職活動を始め、春休みを使ってブリティッシュコロンビア州のいくつかのバレエスクールを訪問しました。幸いにも初めて訪れたフレイザーバレエアカデミーオブダンスのディレクターに気に入ってもらえることができ、卒業後の8月のサマースクールから教師として働き始めました。幼稚園の時から念願であったバレエの先生になる夢が、いまカナダで現実となり毎日皆さんの可愛い生徒のもとでバレエのお仕事をさせて戴いています。カナダでバレエインストラクターとして働き始めてからすでに4年。毎年日

本人中高生がアドミッション留学センターを通じてサマースクールに参加されています。このような幸せな経験に加え、2019年夏にはアルバータ州にあるアルバータバレエスクールのバレエ教師セミナーに通訳として参加させていただきました。1週間という短い期間でしたが、カナダチケッティ協会の会長を含む素晴らしい先生方が、体型や性格、これまで習ってこられたメソッドの異なる参加者に熱心に指導をされ、私はその通訳をさせていただきました。日本のバレエ界を忘れつつあった私でしたが、日本から参加された先生方からさまざまな意見や感想を聞くことができ、とても貴重な経験ができた事を心から嬉しく思いました。今の私が存在するのも、この様に大好きなバレエを仕事とし、生活させて頂けている事は、大学の時にアドミッション留学センターを訪れた事、私を応援してくれる大好きな家族、友達、またロイヤルウィニペグバレエスクール留学中に辛かった時、諦めなかった自分がいたからだと思います。アルバータバレエスクールの教師セミナーでお会いしたキルゴール先生が、『私は学ぶ事を辞めません、なので皆さんも学ぶ事を辞めないで下さい』と言われたことが凄く心に響いたのを覚えています。この言葉を常に心に置き、この先、日本に帰ってバレエを教えるのか、これからも海外で働き続けるのかはわかりませんが、これからも色々な経験を積みさらに上を目指し、バレエという素晴らしい芸術を一人一人の生徒に好きになってもらえる様、またどこに行っても認められる先生になれるように頑張りたいと思います。